

事業所名

放課後等デイサービス事業所やまびこクラブ

支援プログラム

作成日

2026年

3月

2日

法人（事業所）理念		一人ひとりかけがえのない存在としていきること							
支援方針		児童が個人の尊厳を常に尊重されながら、ありのままの自分を受け入れ意欲と自発性を持ち、楽しんで参加できる活動を提供する							
営業時間		月～土	7時	30分から	18時	00分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	○発達に応じて基本的な生活習慣のスキル向上、自立を支援する活動(家事作業、調理体験、着脱、整容動作、身だしなみ、整理整頓、持ち物管理、食事マナー等)。 ○生活習慣を整える為の支援(メディアコントロール、生活リズムチェックシートの活用)							
	運動・感覚	○粗大運動 友達と一緒に楽しんで体を動かす機会の提供 (ウォーキング、ダンス、リズム運動、ヨガ体験、筋力トレーニング、体幹トレーニング、ストレッチ、ポッチャゲーム、フライングディスク、的当てゲーム、モルック、歩くスキー体験等) ○微細運動 制作、創作活動を通じて手指先を使って取り組む活動の提供 (ペーパークラフトバンド、ステンドグラス、アイロンビーズ、うちわ、箱庭、折り紙、ポンドアート、壁画、毛筆、硬筆、ねぶた絵等) ○ビジョントレーニング							
	認知・行動	○認知の特性に合わせた対応 ○認知の概要形成(物の機能や属性、大小、色弁別、数、重さ、反対類推、お金の概念、スケジュール管理等) ○行動障害の予防、及び適切行動への対応(感情のコントロールや行動の振り返りからの行動修正)							
	言語 コミュニケーション	○友達との相互作用によるコミュニケーション能力の向上(利用児同士の座談会、ジェスチャーゲーム、ソーシャルスキルトレーニング等の活動を通じて発言、交流を図る場の提供) ○意思決定支援(安心して表現できる環境を設定して表現の場を増やす。要求表示への支援、選択の場の提供)							
	人間関係 社会性	○集団参加への基本的支援(ルール理解、順番、待つ、聞く、時間の意識等) ○こどもが主体的に参画できる活動の提供(活動内容企画等) ○公共施設、資源の活用(社会生活でのマナーや趣味、興味の幅を広げる)							
家族支援		・年2回個別面談(学校、自宅での様子確認、思春期に関する情報共有) ・保護者勉強会(障害福祉制度、OBとの懇談会等) ・事業所見学(障害者事業所) ・延長支援(保護者就労による預かり、レスパイト、兄妹の養育や行事等)			移行支援		・学校との情報交換 ・就労、進学先との情報交換 ・通所自立支援		
地域支援・地域連携		・当法人の隣接している施設(こども園、児童発達支援センター、就労支援事業所B型等)との作業、交流体験。 ・地域の行事、イベントに参加(津軽ロマン街道ツーデーマーチ5キロ・ねぶた見学等) ・公共施設(運動公園、武道館、図書館等)、交通資源の活用(電車)			職員の質の向上		・勉強会(ガイドラインについてや障害特性の理解や専門性を高め、対人援助について学ぶ) ・身体拘束、虐待防止委員会		
主な行事等		・同法人の放課後等デイサービス事業所(やっほ〜クラブ)との合同活動(1〜2ヶ月に1回)・ヨガ体験(月1回)・やっほ〜、やまびこクラブの集い(4月)・こども夏祭り(7月)・合同ねぶた運行(8月)・選択特別外出(長期休み)・合同作品展(10月)・クリスマス会(12月)・中3特別外出(2月)、高3特別外出(3月)・卒業進級祝う会(3月)、外食、テイクアウト体験(不定期)							